

日 時： 2010年2月8日 18：30～20：30

場 所： ハートピア京都<4階>第4会議室

- 議 題：
1. 定例公開miniフォーラム（仮称）開催について
  2. 議題チームサポーター設置について
  3. 100人委員会共汗メーリングリスト設置について
  4. 今後の勉強会の案について
  5. 第4回定例会議の振り返り（アンケートから意見抽出と対応案）
  6. 各議題チームの進捗報告など
  7. 第5回定例会議のプログラム案（+勉強会）について
  8. その他

## 1. 定例公開miniフォーラム（仮称）開催について

### ●フォーラム開催順序の決定

- ・3月以降のフォーラム開催チームを決定いただきたいと思います。

## 2. 議題チームサポーター設置について

### ●概要： 京都市未来まちづくり100人委員会では、市民の共感・応援の輪を広げるため、新たに議題チームサポーター登録制度を設けます。議題チームに協力していただいている多くの市民の方を議題チームサポーターとして登録します。

### ●登録対象： 各チームの行動や議論を応援して頂いている市民

### ●登録方法： 本人の承諾を得て、議題チームから登録を申請します。

## 3. 100人委員会共汗メーリングリスト設置について

### ●概要： 京都市未来まちづくり100人委員会では、市民の共感・応援の輪を広げるため、100人委員会委員や市民が、それぞれが情報発信し、共有できる**京都市未来まちづくり100人委員会共汗メーリングリスト**を開設します。

### ●目的：

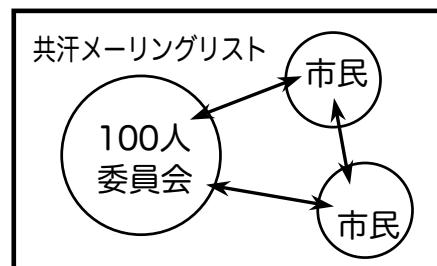
- ・100人委員会全体や議題チームの活動を広く情報発信する。
- ・100人委員会以外の市民の活動する情報を広く入手し、連携のきっかけとする。

### ●登録対象：

- ・委員
- ・委員や事務局から推薦のあった市民

### ●投稿： メーリングリスト登録メンバーは誰でも自由に投稿できる。

- ※ イベント情報など、有益な情報の共有に活用する。
- ※ MLでは議論は行わない。
- ※ 不適切な発言などが見られる場合は、退会していただく場合がある。



## 4. 今後の勉強会の案について

### ●勉強会の基本イメージ

現在、委員提案や事務局提案で、以下のような勉強会のテーマ案が出されています。

事務局としては、勉強会は、『行動計画の実現』や『成果の質を高める』を目的とした、チームを超えた学び合う場に、また事務局が提供するだけでなく、委員同士が学び合う機会になればと考えます。

そのため、チームの枠を超えて参加することができ、かつチームや委員のスキルアップにつながる勉強会を設定したいと考えます。

### ●委員提案の勉強会テーマ（アンケートより／傍聴者提案を含む）

- ・ 行動計画の立て方(ポイント)行動計画をくみ上げるミーティングの進め方
- ・ 実現できた市民参画の紹介
- ・ 京都観光に関する講座
- ・ 京都人の特性について
- ・ 他の自治体の首長などを呼んだ講座
- ・ みやこ土曜塾の事業について
- ・ 京都市政と審議会について
- ・ 価値共創型・公共マネジメント研究会での発表内容について
- ・ 未来まちづくりプランについて
- ・ 次期基本計画策定について
- ・ 情報収集と整理とネットワーク（結びつけ）による問題解決講座
- ・ 食品や農薬添加物のリスクについて

### ●事務局から提案したいテーマ

- ・ フォーラム等の開催に関わるテーマ

3月からのminiフォーラム、また今後チーム単独で取り込まれるフォーラムやイベント等の開催において、企画立案や広報と言った準備段階の事から、当日運営や開催後の成果の活かし方など、開催に関わる様々なノウハウを学びあう。

- ・ 各委員固有のまちづくりテーマを委員が発表

これまでは外部講師や事務局メンバーが発表者になりましたが、今後は、様々な分野で活躍されている委員自身が発表者となり、独自に取り組まれているまちづくりのテーマで発表していただく勉強会を考えたいと思います。

## 5. 第4回定例会議の振り返り

### ●アンケートから意見抽出と対応案

- ・ 他チームと合同でお互いのやりたい事が出来そうなこと（が、良かった）
- ・ 他チームとの交流の時間を設定して下さい。
- ・ 他チームの議論を途中でもっと聞ければ、その場でチーム間の連携の可能性を踏まえた議論を進められるのではないかと。

#### 【事務局からの対応案】

議題チーム同士の合同会議や意見交換もいくつか実施され、こうした中から2チームの協働による取組の事例も出てきています。

他チームの議論に興味をお持ちの場合は、所属チーム内で相談の上、積極的に話を聞きに行くことをお勧めします。新たな連携への発展の可能性があるほか、所属チームの議論の参考となる気付きが得られるかもしれません。

他チームに連携を呼び掛けたい場合は、事務局にご相談ください。

### ●前回の全体会議の議論から「託児スペース」について

全体会議の場では、「子ども連れは歓迎すべきこと」「託児環境は必要」などいくつか発言がありました。第1期初期の定例会議では設置していましたが、その後委員とのご相談の中、その必要性が低くなったとの事で、設置せず現在に至っています。

## 6. 各議題チームの進捗報告など

---

- 各チームより報告
  - ・現状の進捗状況（前回の定例会議後の報告や告知など）
  - ・全体に呼びかけたいこと
  - ・100人委員会全体で検討すべき課題…など

## 7. 第5回定例会議のプログラム案

---

### ●勉強会（案）（11時～12時／自由参加）

#### 【テーマ】フォーラム開催での広報について

定例公開miniフォーラム（仮称）等、今後のイベントやフォーラム開催で、どのような準備が必要なのかを、特に、参加者をひき付ける広報内容や手段〈広報力〉について、パネルディスカッション形式で学びたいと思います。

- パネラー：委員有志、専門家…（調整中）
- コーディネーター：谷口知弘（運営事務局・同志社大学教授）

### ●プログラム案

#### ▽開会～全体会議（13:00～13:30）

第4回定例会議の振り返り（アンケートから検討事項の抽出と対応）

リーダー・幹事会議の報告

定例miniフォーラムの開催計画の説明 >> オープンマイク

#### ▽議題チーム会議（13:30～16:15 2時間45分）

フォーラムに向けての話し合い

具体的な行動に向けて

#### ▽全体会議～閉会（16:15～17:00）

各チームの発表（1チーム2分）→→→掲示スペースとの連動

※エントリー制で、発表時間の延長を希望するチームには3分

閉会

### ●会場〈堀川高校・本能学舎〉について

## 8. その他

---

### ▽ボランティア保険について

各議題チームの活動が多く行われるようになった為、H22年4月から、ボランティア保険の加入を予定しており、次回事務局通信にて、委員の皆様にご告知いたします。

加入の際は、委員の皆様へ、名前・住所・電話番号を御提示いただくこととなります。

### ▽次回（第4回）リーダー・幹事会議 日程調整